

2020年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	かとう さとる					
教員氏名	加藤 悟		職 位	教授	学 位	博士（学術）
アルファベット表記	Kato Satoru					
専門分野		サステイナビリティ学				
研究課題	テーマ	持続可能性社会実現への課題解決				
	概要	持続可能性社会を実現するために、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会、安全安心社会の実現が求められている。実現に必要な課題を明らかにし、解決のための実践的な研究を行う。				
本年度 研究業績	研究費	総額：220,000円 内訳：個人研究費 220,000円 / 科学研究費 0円 その他 0円				
	研究テーマ	SDG's に対する産業界の取り組み				
	経過と到達点	SDG's が社会的ブームとなり、多くの企業が取り組みを開始するようになった。業界・業種ごとに取り組み項目と実際の活動を収集し、特徴を明らかにした。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文	なし				
②和文査読論文	なし				
③英文論文	なし				
④和文論文	なし				
⑤紀要論文	地域経済・地域社会の発展に関する準備的研究	2021/03	共著	京都経済短期大学 論集 28-1	阪急洛西口駅の開発プロジェクト「TauT」を事例として、地域住民のニーズと開発者の循環的マネジメントについて、地域住民のアンケート調査をもとに、地域経済活性化の新しい筋道について考察した。

⑥紀要研究 ノート、専門 誌記事等	なし				
⑦学会での 口頭発表、討 論者(ディス カッサント)	2019年学生調査の 結果報告	2020/09	単著	京都経済短期大学 経営・情報学会	本学で実施した2019年学生調 査の分析を行い、4年生大学調 査との比較考察を行った。

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書	なし			
⑨単著書・ 単訳書	なし			

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)	なし			
⑪単独研究	なし			
⑫共同研究 (分担研究)	なし			
⑬科学研究 助成事業(日 本学術振興 会)申請	なし			

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	経営情報学科特講 基礎ゼミナール ゼミナールⅡ	環境学入門 ゼミナールⅠ、Ⅲ
	演習		
	実習		
	教育内容・方法 の工夫	<p>◆ 講義科目 経営情報学科特講 Zoom のチャット機能を活用したミニテストの導入 環境学入門 Google フォームを活用した確認テストの導入 基礎ゼミナール、ゼミナールⅡ Zoom を活用した絵しりとりなど参加型ゼミの導入 ゼミナールⅠ、Ⅲ 個々人の興味と関心を最大限に引き出したテーマ設定 対面でしかできない、グループワークショップの実施</p> <p>◆ 演習科目</p> <p>◆ 実習科目</p> <p>◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。） 高短連携講義（8回実施） 最新の経済トピックや、探求的学びの試行</p>	

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	なし
②研修旅行 国内	なし

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	なし
②委員長・座長 上記以外	なし
③委員・アドバイザー 国・国際機関	なし
④委員・アドバイザー 上記以外	洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議委員

(2) 学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	なし
⑥理事	なし

(3) 講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	なし

4. 特記事項（本年度のみ）

講義科目「地域企業論」副コーディネーター（ゲスト講師の企画・依頼・講義補助等） 非常勤講師の Zoom 操作補助
